

# 湖山池ナチュラルガーデン 晴れらかだより 臨時号

10月18日に緑化フェア会場となっていたエリアが全面オープンします。同日には『グリーンフェスタinとっとり2014（第46回鳥取県東部地区花と緑のフェア）』も開催されます。昨年の全国都市緑化とっとりフェアに比べるとイベントの規模は小さくなりますがみなさまの来場をお待ちしています。

今年の夏は前半は例年通りの暑さで、植物も日照りに弱っている様子でしたが、後半は雨が多く、ほとんどの植物は活気を取り戻したようでした。気候の変化に対応できず勘違いで花を咲かせてしまったものは今後の様子が気になるところです。先月の台風の時には背の高いススキなどが一部倒れてしまいました。これから台風が来ないことを祈るばかりです。湖山池を通り抜ける風は遮るものが何もなく、すべてを受けてしまい倒れてしまいます。風にそよぐ姿を微笑ましく眺めていられるような秋であって欲しいですね。

今回は茂った緑に隠れたり彩りのある花に集まる昆虫、のんびり食事に群れる鳥など庭園で見られる生き物を紹介します。無農薬だからこそ集まる生き物、これからもっと多くの生き物に出会える庭園になることでしょう。



# とっとり晴れやか庭園 豆知識

ここでは制作中のエピソードの一部を紹介します。次号以降もちょっとずつ掲載予定です。

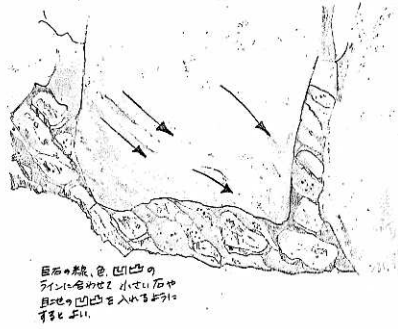
## その6：巨石と滝の 豆知識

巨石の産地は、鳥取県扇ノ山（オギノ山）産です。池の中の石は、鳥取県大山（オオヤマ）産です。最初は公園内ではなく、別の敷地で、使用する巨石14個に番号を付けることから始めました。設置する位置や石の向き、埋め込む高さを1つずつポールさんの指示の下、仮組みを行いました。（一番重い石で10トン。階段横の石です。一番軽くて2.5トンです。）動かすだけでも一苦労でした。

配置の了解を得てから、公園内に本設置していきました。ポールさんのイメージは、巨石をただ円形に配置しているだけではないのです。巨大な1つの岩をイメージしているそうです。その巨石をくり抜いた中に小さな庭を創っています。樹形が素晴らしい樹木（エノキ、ムクノキ、ヤマモミジ）の緑に囲まれ、水の音色が心地よい爽やかな庭です。その庭の素材の滝石は、巨石と同じ産地です。この石を見て、ポールさんは「加工無しで水が2段に流れるので滝石にしよう！！」と即決されました。ほんとに、水の表情が表現できる面白い石ですよ。

石目地も、一般的な工法ではなく、ポールさんの指示図と両側の石の表情を見ながら凹凸付け、コテで化粧を施し地道な作業をしていただきました。その後に遊園地にある石のような、本物に見える塗装を施しています。これにはポールさんも満足されていました。

流れのシステムは、トイレの屋根に設置されているソーラーパネルからの電源のみで運転しています。晴れの日には勢いよく流れますが、曇りや雨の日には、勢いが弱まります。100%太陽光を取り入れているので、来場される日によって流れの趣が変わるので、色々な天候に訪れてみてはどうでしょうか。



## 庭園ぐるっと一周お勧め散策順路

全部で8つのエピソードを紹介予定です

その4：夕日の美しい散策路

その2：彫り込みレリーフ

その6：巨石と滝

その8：石積み

その7：四阿のデザイン

その1：ナチュラルガーデンのコンセプト

その3：ビオトープ水辺護岸

その5：トレリス

お問合せ先  
指定管理者：株式会社鳥取グリーン  
☎0857-28-5090

発行：鳥取市役所 都市環境課  
☎0857-20-3252

★鳥取駅より車で20分 ★鳥取大学前駅より徒歩10分  
★鳥取駅から路線バスや観光周遊バス(土日祝のみ)が出ています。